

# 交流プラザ

2021年8月4日（水）、地域の小中学校に通う難聴児童生徒13名とその保護者が岡崎聾学校に集いました。保護者は希望する講座に参加しました。児童生徒は学年の近い者たちで集まり交流会を行いました。

## 交流会

交流会では、折り紙でコマ作り、びゅんびゅんゴマあそびに加え、小学生は名刺づくり、中学生は自分の聞こえについての説明（トリセツ）づくりを行いました。また、名刺づくりやトリセツづくりを通して、自分たちの悩みや学校での経験を話し合いました。



交流会（小低グループ）



交流会（小高グループ）



### <感想>

- ・びゅんびゅんゴマを回すのが楽しかったです。
- ・折り紙でのコマ作りが楽しかったです。

### <感想>

- ・名刺づくりをしたら、他の人が自分のことを知ってくれたので良かったです。
- ・一緒に遊んだ子たちの名刺を見て、こんな趣味があるんだと思いました。

交流会（中学生グループ）



### <感想>

- ・交流プラザに参加しているいろんな人に出会って安心しました。
- ・トリセツを作って自分のことを知ってもらう1つの方法だと思いました。
- ・同じことを書いている人が多いと分かりました。



# 保護者講座

保護者が参加した講座では、悩みや不安を出し合い、講師から今後の学校生活へ向けてのヒントや手掛かりとなる助言を受けたり、保護者同士で話し合ったりしました。

## 小学生保護者：学習相談

<感想>

- ・他のお子さんの様子や悩みごとを共有できとても参考になりました。同年代の方だと今後のことも相談できるので、今回のような内容を続けてほしいです。
- ・聾学校の先生ならではの話が聞けてとてもよかったです。
- ・心配事だったことが、他の方の話を聞いて「うちも、先生にお願いしてみよう」と思いました。今日話を聞いていなかったら、自分では気付かなかったと思うので、助かりました。



## 中学生保護者：学習相談

<感想>

- ・聾学校の先生、先輩のお母さんのお話、両方が聞けてとても参考になりました。
- ・中学の生活、友達関係について具体的な話が聞けてよかったです。



## 中学生保護者：高校入学進路相談、聴覚障害者の就職

<感想>

- ・聾学校の高等部についていろいろ分かりました。入学した後に乗り越えないといけない壁の内容、また先生方がしっかりとフォローされていることが聞けてよかったです。
- ・子どもにも今日先生方に聞いた「元気にあいさつすること」「健康のこと」「分からない時には分からないといえるようにすること」という話を聞かせたかったです。



# 研修プラザ

2021年8月6日（金）、聴覚障害児童生徒に関わる教育関係者10名と本校職員で支援方法、進路指導、聴覚障害者が感じる困難について話し合いました。

## 小学校の学習相談



### (内容)

- ・聴覚障害児の間こえの特徴と困り感について(集団補聴システムの効果的な使い方など)
- ・分かりやすい話し方について
- ・望ましい教室環境について

## 中学校の学習相談



### (内容)

- ・本校中学部の特色
- ・間こえにくさに配慮した学習支援
- ・情報保障について

## 高校・聾学校高等部に向けての進路相談



### (内容)

- ・本校高等部の特色や進路に向けての指導について
- ・聴覚障害者の進路について
- ・情報保障について

## 聴覚障害教員による体験から教育を考える



### (内容)

- ・聴覚障害教員が小学校、中学校、高校、大学での学んできた環境について
- ・これまで、考えてきたことについて



## <感想>



- ・今までの疑問点が解消されました。
- ・本人の困り感とその対応を教えたいいただき、自分の伝え方や環境を見直したいと思いました。
- ・実際に聴覚障害児童と常に接している先生の話聞くことができよかったです。参加してよかったです。
- ・再認識できたことがたくさんあり、後押ししてもらえた感じです。具体的に例示していただき、とてもヒントになりました。
- ・聾と難聴の違いから、中学部での支援の仕方など知らなかったことを分かりやすく教えてくださり、今後の支援に生かしていきたいと思いました。少人数で話が聞けて大変勉強になりました。
- ・聾学校高等部や特別支援学校のことがよくわかりました。
- ・聴覚障害の先生から直接話を聞くことができ、成長していくにつれてどんな困り感が出てくるのかがわかりました。
- ・他校の先生との意見交換や情報交換ができよかったです。

今年度参加された先生方からの感想や意見を参考に、来年度以降も交流プラザと研修プラザを実施していく予定です。

